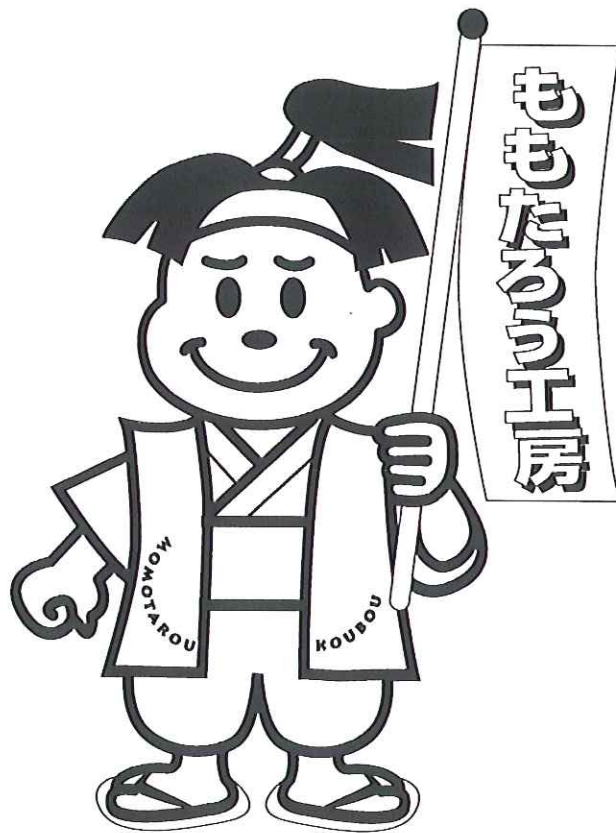


平成26年度

事業報告書



社会福祉法人

大洲育成園

平成 26 年度 事業報告

1. 事業環境

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」の施行 2 年目、障害程度区分から障害支援区分へと判定区分の改正がありました。大きな変化はなかったものの数値的には重度傾向にありました。

大洲育成園は障害者支援施設に移行して 3 年目を迎え、主に知的に障がいのある人たちへの居住支援である施設入所（定員 88 名、平成 26 年 7 月より 1 名退所により 87 名に減員）と日中の活動支援である生活介護（定員 75 名）、平成 24 年度から開始した就労移行支援の利用に 2 年の期限があり、就労支援としてその利用者が利用できる就労継続支援 B 型（定員 14 名）の新設と、就労移行支援の定員を 20 名から 6 名に減員し、新たな多機能型就労支援として指定を受け、障害福祉サービスの提供に努めました。

現在、利用者の平均年齢が 60 歳近くとなり、認知症等の発症や加齢による身体能力の低下が著しい状況にあり、利用者への支援内容が課題となっています。

施設入所の定員減を短期入所の定員増の 7 名とし、日中一時支援と合わせて在宅の障がい者が福祉サービスをいつでも利用できるよう支援体制を整えました。

相談支援事業においては、障害児者、介助者からの福祉に関する相談に応じ、少しでも快適な地域生活が送れるよう相談支援を行いました。また、適切な障害福祉サービスの利用を円滑に利用できるよう計画相談に応じました。

2. サービスの充実と向上

利用者の人権の擁護、虐待の防止等を図るための「大洲育成園虐待防止・虐待対応時マニュアル」を活用し、「虐待防止に係るチェックリスト」を全職員が実施し、自己評価に活用し、虐待防止に努めました。

今年度は、愛媛県地域防災計画に基づき、四国電力株式会社伊方原子力発電所から 30 km 圏内にある大洲育成園は、原子力災害対策について必要な事項を定め、原子力事故による災害から、施設入所者等及び職員を安全かつ迅速に避難することを目的とする「原子力災害避難計画」を作成し、人命の安全の確保を第一義として実施することにしました。

そして、「避難指示」が出された時の入所者の避難受入先として、松山市内にある 4 か所の福祉施設に協力していただきました。

3. 人材の確保（職員数）

職種	施設長	サービス管理責任	生活支援員	職業指導員	就労支援員	指導員	相談支援専門員	看護師	機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	書記	医師（嘱託医）	その他の雇用員	計
平成 26 年 4 月 1 日現在	1	3	28	1	1	2	2	1	1	1	6	3	1	3	54
減員			4										1		5
増員			5												5
3 月 31 日	1	3	29	1	1	2	2	1	1	1	6	3	0	3	54

年度当初に生活支援員 2 名を採用増員しましたが、中途退職者があり求人を行い補充に努めました。夜勤専門職員派遣のシルバー人材センターとの委託契約を終結し、職員雇用としました。

職員採用において、福祉の未経験者が多く、福祉専門職の有資格者がいないことや、勤続 3 年未満の職員が 30% を占めており、職員の資質向上と良質な人材の確保のため、施設内外の研修会の充実を図り、資格取得を勧め、今年度は介護福祉士合格者が 1 名（特別昇給処遇）あり、社会福祉士 1 名と介護福祉士 11 名となりました。また、職員給与及び賃金アップを行い、職員処遇改善を図りました。

生活介護の指定基準である医師（嘱託医）の配置について、厚生労働省通知により、自立支援給付と診療報酬の併給調整があることで、医師の配置を無くし、看護師等により利用者の健康状態の把握や健康相談を実施し、必要に応じ医療機関への通院等とし、報酬の減算対応としました。

4. 施設整備の保全

地域住民から施設設備の騒音に対する苦情があり、それに対処し、専門業者による騒音測定の実施、それに伴い調理場の給気口ダクト改修工事、空調機のクーリングタワーを撤去し、個別対応のユニット空調機への取替工事、施設と住宅との間に防音フェンス設置工事を行い、近隣への騒音対策を図りました。

障害者支援施設大洲育成園

平成 27 年 3 月 31 日現在

1. 利用者状況

(1) 年齢構成 平均 58.7 歳

年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	計
男	1	2	5	17	18	2	0	45
女	0	1	0	20	18	1	2	42
計	1	3	5	37	36	3	2	87

(2) 障害支援区分 平均 4.48 (前年 障害程度区分 平均 4.29)

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	計
生活介護	21	20	20	9	0	70
就労移行	0	1	3	8	2	14
就労 B 型	0	1	1	1	0	3
人数	21	22	24	18	2	87

(3) 在籍状況 平均 32.4 年

在籍年数	0～9	10～19	20～29	30～39	40～	計
人数	9	10	2	30	36	87

(4) 行政機関

大洲市	八幡浜	宇和島	西予市	松山市	伊予市	内子町	伊方町	愛南町	松前町	計
29	12	8	9	6	1	13	4	3	2	87

2. 利用実績

【施設入所】定員 88 名 (4 月～6 月) 87 名 (7 月～3 月) 利用率 98.9%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	88	88	88	87	87	87	87	87	87	87	87	86
延数	2612	2709	2610	2690	2630	2597	2692	2597	2649	2625	2427	2644

【生活介護】定員 75 名 開所日数 244 日 利用率 92.8%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	71	71	71	70	70	70	70	70	70	70	70	69
延数	1476	1418	1468	1537	1427	1392	1536	1256	1313	1326	1324	1503

【就労移行】定員 6 名 開所日数 244 日 利用率 49.8%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
延数	63	60	63	66	60	60	66	54	57	57	57	66

【継続 B 型】定員 14 名 開所日数 244 日 利用率 99.6%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
延数	290	279	294	308	286	280	307	252	266	265	266	308

施設入所支援

主任指導員 池田 隆三

施設入所支援については、障害者支援施設大洲育成園 平成 26 年度 事業計画に基づいて支援を行いました。

施設利用者への入浴、排せつ及び食事等の支援、個々に必要な適切な生活習慣が確立され快適な生活を送ることができるように、また社会生活への適応性を高めるよう、あらゆる機会を通して支援を行いました。

施設利用者の解決すべき課題を把握した上で、サービス管理責任者が個別支援計画を策定し、利用者・サービス管理責任者・フロア長・生活支援員・看護師・栄養士で検討会議を開き、評価等を行い、利用者及び保護者の同意のもと計画に沿って支援を行った。

日常生活支援（食事、排泄、入浴、着脱衣、整容・洗面、洗濯、整理整頓、安全管理）

日中活動支援（生きがい支援、余暇支援、園外活動等）

社会生活支援（コミュニケーション、経済支援、情報提供、人間関係、地域生活移行、相談及び援助、行事活動等）

保健医療（健康管理、服薬管理、通院処置等）

苦情対応、虐待防止

【総括】

食事、服薬、入浴支援などの各手順書及びマニュアルに沿って支援をしたが、個々に必要な取り組みや対応マニュアル等が十分に共有化できず、ひやり・はっとの報告や転倒などの事故が起きています。機能、筋力の低下に伴い、移動には1対1の支援が必要となっています。

入浴は、男女共週4回実施し、車椅子や歩行器使用者の男性4名・女性7名は特殊浴槽を利用して入浴を行いました。

平成 26 年 12 月 13 日に女性利用者が流行性角結膜炎を発症。医師の説明により接触感染力の強い結膜炎という診断があり、私たち職員は消毒と患者への対応についての指導を受けました。同日から1日2度の館内消毒を実施して、他の利用者への感染予防に努めました。結果、2名への感染に留まり平成 27 年 1 月 14 日医師の診断により終息しました。その後においても日々感染症予防に努め、施設内消毒を継続しております。

余暇支援として、土曜日の午後（13：15～15：00）歩行、軽スポーツ、カラオケ、各種競技会練習を中心に利用者の自由選択で実施した。障害者スポーツ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会等へ積極的に参加し、施設間での交流を深めました。

市町からの給付費代理受領をはじめ、利用者負担金支払い、預り金収支決算等金銭管理サービスについて、随時、利用者及び保護者へ説明(報告)をした。広報誌「つばさ」を発行や平成 27 年 3 月にはホームページを開設し、施設内の情報公開を積極的に行いました。また、市・県などの機関紙、他の施設の広報誌などを施設内の掲示板に掲示し、利用者に対しての様々な情報提供に努めています。

支援会議

	月	件数	内 容	備 考
施設入所支援・生活介護	4月	2	個別支援援助技術の施設内研修について 班のレクリエーションについて	*4月に退院者1名、6月に1名退所、入退院者1名、11月に入院者1名、12月に退院者1名、1月入退者1名、2月に1名入院者があり、入退後対応の為の個別支援を見直し、また拘束や問題行動対処の為の見直しの個別支援会議を行った。
	4月	1	モニタリング、計画の見直し	
	5月	4	体位交換について 班のレクリエーションについて 利用者担当について	
	5月	1	モニタリング、計画の見直し	
	6月	7	問題行動対処について 居室利用について 体位交換について 義歯管理について 利用者担当について	
	6月	10	モニタリング、支援計画作成	
	7月	2	活動内容、利用者担当、週案等について	
	8月		預り金台帳について 障害支援区分認定について	
	9月	4	班のレクリエーションについて 本人小遣い管理について 居室変更について 夜尿対応について	
	8月～9月	70	モニタリング、計画の見直し	
	10月	3	朝礼終礼の連絡、ケース入力、本人小遣い管理、夜尿対応、食堂席替え、各班支援員での協力体制等について 問題行動について 利用者担当について	
	11月	1	モニタリング、支援計画作成	
	11月	1	班のレクリエーションについて	
	12月	4	モニタリング、支援計画作成	
	12月	1	班のレクリエーションについて	
	1月	5	問題行動について 活動内容について 記録、利用者担当、各利用者の状況よっての対応の仕方等 スマイル体操について 掲示物の扱いについて 27年度事業計画内容について	
	1月	2	モニタリング、支援計画作成	
	2月	3	班のレクリエーションについて 夜間業務見直し	
	2月～3月	66	モニタリング、支援計画作成	
	3月	1	27年度の支援体制について	
就労移行支援	6月、9月、12月、3月と3か月ご毎にモニタリングを行い、個別支援計画を見直す。			
就労継続支援B型	6か月毎にモニタリングを行い、個別支援計画を見直す。職場実習の利用者に対しては1週間毎にモニタリングを行い、個別支援計画を見直して支援を行う。			

実施行事

園内の行事	地域行事	福祉協会等関係行事
4/1 (金) お花見 施設周辺にて各班に分かれて実施	4/5 (日) 平曾地区総会 役員改正、25年度決算報告 26年度予算案報告 利用者2名出席	5/10 (土) 南予福祉施設会ソフトボール大会 野村町運動公園 選手9名参加
4/20 (日) 保護者の会総会 役員改正、25年度決算報告 26年度予算案報告	4/26 (土) 竹内雅子さんの慰問 ボランティアで歌と踊りを披露	5/25 (日) 第9回愛媛県障害者スポーツ大会 愛媛県総合運動公園 応援28名参加
5/16 (金) レクリエーション「五木ひろしコンサート」西予市宇和文化会館にて、利用者15名参加	7/13 (日) 大洲市一斉掃除 利用者17名参加	6/7 (土) 南予福祉施設会レクリエーションバレーボール大会 宇和島市総合体育館 選手9名、応援27名参加
6/2 (月) 利用者退所のお別れ会	7/21 (月) 水天宮花火大会 利用者18名参加	6/8 (日) 愛媛県障害者スポーツ大会 松山中央ホール 選手2名応援4名参加
6/17 (火) レクリエーション「八幡浜観光」利用者30名参加	7/24 (水) 新谷夏まつり 利用者5名参加	7/2 (水) 第34回福祉のつどいソフトボール大会南予地区大会 西予市野村町運動公園 選手10名、応援14名参加
6/22 (日) 家庭の日 平成25年度行事報告・各班の活動見学 (蒔智子講師による健康指導講習)・会食・個別懇談を行う。 保護者55名来園	7/26 (土) 大洲学園夜市盆踊大会 利用者 22名参加	9/27 (土) 大洲市障がい者親善ソフトボール大会大洲学園グラウンド 選手12名、応援19名参加
7/1 (火) 開園記念日祝い食を頂く	8/19 (火) 大洲川まつり花火大会 利用者18名参加	10/21 (火) 大洲市障がい者スポーツの集い 大洲市総合体育館 利用者35名参加
7/8 (火) レクリエーション「奥道後見海堂劇団観劇」利用者25名参加	8/20 (水) 大洲川まつり花火大会 利用者9名参加	11/8 (土) 南予福祉施設会福祉まつり (ウォークラリー：南ノ御荘公園周辺・遠足班：松軒山) 利用者24名参加
7/16 (水) レクリエーション「青春歌謡BIG3スペシャルコンサート」松山市民会館にて、利用者17名参加	8/31 (日) 愛媛マングリンパ・イレーツ対香川オリブガイナーズ野球観戦 八幡浜大洲地区運動公園にて、利用者26名参加	
7/23 (水) 大掃除(ワックスがけ)	9/6 (土) 大洲市隣保館まつり販売 利用者1名、支援員1名参加	
8/9 (土) 桃太郎工房夏まつり 「地域と共に歩む！2014」	9/25 (木)～26 (金) 平野中学校福祉交流体験 3年生4名が来園	
10/6 (月) レクリエーション坊っちゃん劇場観劇「道後湯の里初代町長/伊佐庭如矢」利用者26名参加	10/6 (月)～9 (木) 大洲北中学校福祉体験実習 3年生12名が来園	
10/19 (日) 家族交流の日 芋炊き会食、[大洲アーティストグループ エンゼル]さんのアトラクション観賞をする。総人数235名参加	10/11 (土) 朝日ファミリー劇場チャリティー公演「忍たま乱太郎キャラクターショー」 利用者26名参加	
10/25 (土) 国立青少年交流の家フェスティバル 利用者6名参加、販売4名参加	11/3 (月) 大洲まつり (お祭り村・浪漫祭) 利用者11名参加	
10/27 (月) レクリエーション「エミルショッピング」松前町 利用者19名参加	11/9 (日) 福祉と健康づくり「市民の集い」大洲市総合福祉センターにて (販売) 利用者8名参加	
10/28 (火) 退職職員のお別れ会	11/11 (火) 愛媛県知事選挙期日前投票 (大洲市役所) 87名が投票	
11/4 (火) レクリエーション「エミルショッピング2班」松前町 利用者20名参加	11/23 (日) たいらの文化祭 (販売) 利用者3名参加	
12/2 (火) 大掃除(ワックスがけ)	12/11 (木) 衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査期日前選挙 (大洲市役所) 利用者87名が投票	
12/13 (土) イルミネーション		
12/25 (木) 園内クリスマス会	12/7 (日) 一歩会餅つき 18名来園され、餅米50kgを搗く。	
12/25 (木) 大洲喜多法人会よりクリスマスケーキのプレゼントを受ける。3名来園	3/17 (火) 平小学校児童交流会 5年生43名、引率職員2名来園	
12/26 (金) 門松作り 利用者3名参加		
12/27 (土) 正月飾り作り、取り付け 利用者5名参加		
1/1 (木) 初詣 降雪の為中止		
1/2 (金) 大洲神社初詣利用者11名参加		
2/3 (火) 節分 (豆まき) 各班にて実施		
3/10 (火) レクリエーション「ゲーム・会食・カラオケ・ビデオ観賞・雛人形観賞」		
3/31 (火) 退職職員のお別れ会		

・毎月第1日曜日、業者散髪 (竹内理容館) 園内散髪を実施する。
・毎月の利用者会の中で誕生会を行い、6月よりおやつを頂きながら祝う。

スポーツ大会

月	日	曜	種目	場所	参加者・成績
5	10	土	平成26年度南予福祉施設会 ソフトボール大会	西予市野村町運動公園	利用者9名・職員4名（応援18名・職員3名） 1回戦 育成園 0 - 3 野村学園 2回戦 育成園 1 - 9 野村育成園
6	8	日	愛媛県障害者ボーリング大会	松山市中央ボーリング場	利用者2名・職員2名（応援4名） 銀メダル者1名
6	7	土	平成26年度南予福祉施設会 レクリエーションバレー ボール大会	宇和島総合体育館	利用者9名・職員5名（応援27名・職員7名） 1試合 育成園 0 - 2 松葉学園 2試合 育成園 0 - 2 野村学園
7	3	水	第34回福祉の集い ソフトボール南予地区大会	西予市野村町運動公園 多目的グラウンド	利用者10名・職員4名（応援14名・職員3名） 1回戦 育成園 1 - 16 いちごの里
9	27	土	平成26年度障がい者親善 ソフトボール大会	大洲学園グラウンド	利用者12名 職員4名 1回戦 育成園 9 - 5 大洲幸楽園 決勝戦 育成園 2 - 7 大洲学園
10	21	水	平成26年度31回 大洲市障害者スポーツの集い	大洲市総合体育館	利用者53名（センター利用者含） 職員7名
11	12 13	水 木	第32回ゆうあいスポーツ四国 元気はつらつ徳島大会	徳島県大塚ボカリスエット スタジアム	利用者 15名 職員 4名

苦情解決及び対応

受付日	受付者	種別	苦情・希望内容等	対応
4月8日 (火)	職員	その他 (処理手続きミス)	・短期利用の請求において、帰宅日の夕食料金が請求してあったので、確認して訂正をお願いしたい。	・利用時の内容を確認し、請求金額を訂正する。
4月18日 (金)	職員	ケアの内容に関わる 事項	・居室移動後、テレビのBSとCS放送が映らなくなったので、配線の調整をしてほしい。	・ケーブルテレビの経過措置の期限切れによるものである事を説明し、納得を得る。
5月15日 (木)	職員	その他 (保険証管理について)	・病院受付の方から保険証の内容に変更があれば連絡してほしい事を伝えていたが、伝わっていないので、保険証の取り扱いについて指導してほしい。	・保険証の保管場所、管理を看護師が担当する事を明確化する。
6月4日 (水)	職員	その他 (処理手続きミス)	・園芸の花苗が注文と違っていた。今回は返品、交換は構わないので、次回の注文時にサービスしてください。	・マツバホトケの苗をポトツカカの花と勘違いしていた事を謝罪文にて送り、今後の再発防止に努める事を伝える。
6月8日 (日)	職員	ケアの内容に関わる 事項	・福祉サービス利用時の対応が、きちんと出来ていなかった。	・福祉サービス利用時には、各書類確認を行い、再発防止の改善を図る。
7月1日 (火)	第三者 委員	個人の嗜好、選択、 に関わる事項	・余暇支援内容要望、余暇活動内容要望、利用者間のトラブル、自分の行動の反省等	・余暇活動内容について、情報提供し、内容充実を図る。個人別に話を聞いている。
7月5日 (土)	職員	その他 (騒音について)	・施設近隣者より、施設から騒音があるので、確かめ原因を調査し、改善してほしい。	・騒音に関する調査実施。原因のとなる所の改修工事を予定する。
8月12日 (火)	職員	その他 (国民健康保険証切替について)	・新保険証切替対応において、旧保険証が既に廃棄されているので、対応をお願いする。	・事務所において、手続きを行う。
9月17日 (水)	職員	ケアの内容に関わる 事項	・他の利用者がした行いを、思い違いました支援員から注意されて不快な思いをした。 ・衣服に名前を書いていたのに確認されず不快な思いをした。	・思いこみを謝罪し、納得される。
10月6日 (月)	職員	財産管理	・利用者の身元引受者より利用者家の永代供養代金の依頼について	・苦情受付の救済委員会に問い合わせを行う。
10月15日 (水)	職員	ケアの内容に関わる 事項	・短期利用中の様子について心配があり、短期利用中においても地域活動支援センターでの活動は出来ないだろうか。	・利用終了の帰宅時に、利用中の状況を伝えていく事を説明する。
12月2日 (火)	職員	制度、施策、法律に 関わる要望	・夜間の電話受の対応が遅い。利用申し出の時間によってキャンセル料が発生する件について	・夜勤者の構内PHSの使い方の再確認をする。施設運営に理解と協力をお願いする。
12月18日 (木)	第三者 委員	個人の嗜好、選択、 に関わる事項	・園外活動時の単独行動、支援員への個人指名、味噌汁の分配、就労要望、保護者との関係等	・各個人別に話し合いを持ち、相談に對しての検討をする。
3月23日 (月)	第三者 委員	個人の嗜好、選択、 に関わる事項	・余暇活動の内容要望、施設内でのセキヤが無いように心配、食事のお代りについて等	・各個人別に、話を聞き、今後取り入れ出来る事は進めていく事等を協議している。

*サービス相談日を7月1日、9月29日、12月18日、3月23日に実施し、第三者委員の3名が来園され、利用者の相談に対応していただきました。第三者委員の方と自由に会話も楽しめました。
また、毎月フロアごとに利用者会議を開催し、利用者の思いを聞き、話し合いの場を持ちました。
*苦情の内容・解決等については、広報誌「つばさ」に載せて情報を公開しました。
*接遇マナー研修会を前年度から継続し、5月28日に実施しました。

利用者会議

【参加状況】

単位：人

実施日	4月 19日	5月 24日	6月 21日	7月 20日	8月 24日	9月 21日	10月 26日	11月 24日	12月 21日	1月 25日	2月 22日	3月 22日
1F男性	20	20	19	19	19	19	18	19	17	19	18	19
1F女性	20	19	20	20	18	19	20	20	18	20	20	20
2F男性	26	25	26	25	26	26	25	24	27	25	26	25
2F女性	22	22	22	22	20	22	22	21	18	22	22	21

各フロアに分かれて、利用者から進行係を決めて支援者が補助し、なるべく意見等が出やすいよう支援しながら会を進めた。

【議題】

1. 生活について（生活面で気になっていることや改善してほしい事等や健康面について）

日用品等の使い過ぎに気をつける事や、電球切れや破損個所の修繕の要望等の早目の対応。利用者間のトラブルについては、その都度話を言い様子を見た。また、感染症の流行もあり、手洗いやうがいの強化や清掃等に努め、感染予防を利用者一人一人取り組んだ。

2. 日中活動について（活動の状況や感想等）

特に活動班でのレクリエーション等は利用者の希望を取り入れながら実施することが出来て「楽しかった、また行きたい」等の意見が多かった。

3. 食事について（希望メニューや要望等）

リクエストが多くあり、なるべく希望のメニューも取り入れた。食事時のトラブル等はその都度話を言い、席替え等で対応し気持ちよく食事が出来るよう取り組んだ。

4. 行事について（参加した行事の感想や各行事の情報を伝え、参加希望をとる）

各地域の行事や催しもの等は、利用者の希望を取り入れながら参加することが出来て「楽しかった」「また、行きたい」との意見が多かった。

5. その他（その月の誕生者の紹介やテーマを決めて話し合う）

その月の誕生者紹介を行い、みんなで歌を歌ったり、ケーキ等でお祝いをしたり、また9月には70歳以上の利用者対象に敬老会を行い、健康面に気をつけて、元気に笑顔で生活出来るよう話をを行った。

リスクマネジメント

(添付資料)

(1) ひやり・はっと報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル	4				1	1		1	3			1	11
転倒(転落)	3				2	3		3	2		1	2	16
所在不明		1		1				1					3
受傷	1			1	5					1			8
その他	1		1	2		2	2		2	1		1	12
合計	9	1	1	4	8	6	2	5	7	2	1	4	50

(2) 事故報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル	2	2	1	7	2			1	1		2	1	19
転倒(転落)		1		7	3		1		1			2	15
所在不明	1	1	2	1							1		6
受傷				2									2
紛失		1				2	1						4
その他	1	2	1		3	1	1		4	2		3	18
合計	4	7	4	17	8	3	3	1	6	2	3	6	64

※所在不明：無断外出、所在把握不足、思いこみによって園外に出ようとする行動等

受傷：利用者間でのトラブルや情緒不安定から相手に傷を負わせる等

紛失：お菓子の紛失、本人渡し小遣い残金不足、保険証の置き場所の勘違い等

その他：物投げによって破壊、書類等の渡し忘れ、クソの乗車間違い等

※ひやりはっと報告50件、事故報告64件がありました。うち、服薬トラブルの報告が合わせて30件、転倒転落による報告が31件ありました。利用者の高齢化に伴う機能低下を重視し、日頃の排泄支援や移動支援時には十分に注意が必要です。また、服薬支援時には、投薬マニュアルに沿った確実な服薬をしていく事が必要です。

(1) 防火安全対策

① 消防設備等の状況

施設・設備		消防法令による 設置義務の有無	整備状況
防火設備	避難階段	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (3ヶ所) ・無
	避難口 (非常口)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
	居室・廊下・階段等の内装材料	-	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	防火戸・防火シャッター	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	有 (2ヶ所) ・無
消防用設備	屋内消火栓設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	有 (5ヶ所) ・無
	屋外消火栓設備	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	有 (ヶ所) ・無
	スプリンクラー設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	自動火災報知設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	非常通報装置	-	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	漏電火災警報器	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	非常警報設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	避難器具 (すべり台・救助袋)	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	有 (ヶ所) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	誘導灯及び誘導標識	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (32ヶ所) ・無
	防火用水	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	非常電源設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
カーテン・布製ブラインド等の防炎性能		有	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

② 緊急時連絡網等の整備状況

自動転送システムの設置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	緊急時連絡網等の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
-------------	---	------------	---

③ 消防設備の保守点検の状況

業者委託による点検	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (2回) ・ <input type="checkbox"/> 無	実施者
自主点検	点検項目	消火器・自動火災報知機
		屋内消火栓設備
		誘導灯・スプリンクラー
		非常通報装置
		建物等・火気使用設備

④ 消防署の立入検査の実施

実施年月日	指導指示等の内容
平成26年10月22日	<p>[文書] ありません</p> <p>[口頭] ①夜勤者4名とも緊迫感があり、真剣に取り組まれていた。</p> <p>②自火報発砲後、現場確認、館内放送等、落ち着いていた。</p> <p>③ボイラー室前の防火扉、最初は閉め忘れていたが、最終的に閉められていた。</p> <p>④避難の優先は火元の近い所から行う。きちんと行っていた。</p> <p>⑤1F女性フロアは車椅子使用者が多く、搬送がきびしい状況であった。</p> <p>⑥ヘルメットのライト調整を忘れないようにして欲しい。</p> <p>⑦補助散水栓を使用して、初期消火訓練を実施してみようかと指摘がある。</p> <p>[上記に対する改善措置]</p> <p>①②④訓練を実施する際は実火災を想定し、緊張感を持って、大きな声での確な指示を行うように周知している。防災計画についても再度、説明を行っていきたい。</p> <p>③初期消火の必要性を説明した上で、防火扉を閉めるように説明する。</p> <p>⑤各フロア、年齢と共に歩行困難者が増えており、職員協力体制で避難、誘導を行っている</p> <p>⑥日頃よりヘルメットライトの電池交換等、メンテナンス (定期点検) を行っている。</p> <p>⑦以前にも実施しているが、次回、総合訓練 (H27年10月) で実施を計画している。</p>

⑤ 消防計画及び防火管理者の届出状況

消防計画の消防署への届出（直近）	平成 26年 4月 1日	
防火管理者氏名	西川勝典	（職種） 生活支援員

⑥ 火災発生時の消防機関への通報体制

日中は、火災発見した職員若しくは自火報発報後に、119番通報ボタンを押す。
夜間は、夜勤者2名・宿直者2名計4名体制です。1階男性夜勤者が119番通報ボタンを押す。

⑦ 火災発生時の職員動員体制

自衛消防組織編成表に基づき、通報・連絡、避難、誘導、消火、搬出、救護に分かれる。

⑧ 夜間防火管理体制

夜間は、夜勤者2名・宿直者2名計4名体制です。

⑨ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力をお願いしている。

⑩ 防災訓練の実施状況

区 分	実施回数	消防署への 事前届出	消防署の 立会い	訓練記録
避難訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 3 回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
救助訓練	<input type="checkbox"/> 有（ 回） <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有（ 回） <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有（ 回） <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
通報訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 2 回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 2回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 2回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
消火訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1 回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1回） <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

（注）1 総合訓練として実施した場合は、上記の区分に従ってそれぞれ記入すること。

夜間又は夜間を想定した訓練を実施した場合は、（ ）書に再掲すること。

（2）地すべり防止危険区域等土砂災害等による災害対策

① 危険区域の指定の有無（有・無）

（指定区域名：土石流 溪流番号207-1070 207-1071 溪流名西岡川、神宮東川 所在地 大洲市平坂）

② 災害発生時の避難計画の有無 「有」の場合計画名を記載

有 大洲育成園 防災計画

③ 災害発生時の職員動員体制

非常招集連絡表により連絡して召集します。

④ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力をお願いしています。

⑤ 想定される災害に対する訓練の実施状況（前年度）

区 分	実施回数 （うち夜間）	消防署への 事前届出	消防署の 立会い	訓練記録
土砂災害	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1 回） <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有（ 回） <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有（ 回） <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

(3) 地震・津波災害対策

① 施設の耐震対策

耐震化診断の 受検状況	済	※新耐震基準の適合状況 (<input checked="" type="checkbox"/> 適・不適)	耐震補強の予定 (有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)	福祉避難所の指定 (有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)
----------------	---	--	---	--

※建築物の耐震改修の促進に関する法律第7条第2項に規定する建築物

② 危険区域の指定の有無 (有・ 無) 「有」の場合 (指定区域名 :

③ 地震・津波発生時の避難計画の有無 「有」の場合計画名を記載

有 大洲育成園防災計画

④ 地震・津波発生時の職員動員体制

※火災・災害時と同様です。

⑤ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力をお願いしている。

⑥ 想定される災害に対する訓練の実施状況 (前年度)

区 分	実施回数 (うち夜間)	消防署への 事前届出	消防署の 立会い	訓練記録
地震・津波	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (1 回) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 (回) <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 (回) <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

(4) 職員への防災教育

4月に自衛消防組織編成表・安全点検責任者配置表等作成し、全職員に対して、各自の役割分担及び責任の周知、火災予防上必要な事項について説明しました。7月には大洲消防署の職員、一名来園していただき、防火管理講習テキストを利用し、防火管理の法令とそのしくみについて講習を受けました。

(5) 重度者への防災上の配慮

施設1階については、重度棟設備(防火区画)となっており、防災扉等の設備がある。

(6) 災害時に必要な備品・食料の備蓄の有無 (有・ 無) (3日分)

職員会及び各種委員会

(1) 職員会

実施日	参加者	内 容
4月23日	17名	1. 施設長挨拶
5月28日	14名	2. 事務連絡
6月25日	13名	3. 施設入所利用者の状況報告
7月24日	14名	4. 日中活動の状況報告
8月28日	11名	5. 各種委員会・行事関係
9月25日	13名	(個別支援・保健給食・広報・企画・サービス・リスクマネジメント
10月30日	11名	安全管理・苦情・レクリエーション等)
11月27日	13名	6. その他(研修報告等)
12月22日	13名	上記の内容に沿って会を進め、意見質問等があれば協議、検討した。
1月28日	12名	
2月24日	13名	
3月24日	16名	

職員全員に周知するため、会議録の回覧を徹底した。

(2) 日中活動委員会

実施日	内 容	参加者
4月16日	日中活動の利用者にとって適切な場所であるか確認。各班での購入品確認。スマイル体操の活動場所について。環境設備等についての改善点の確認。5月以降、雨天後のグラウンド整地等を継続する。	4名
8月29日	7月の職員会での報告した内容の実施状況の確認。(転倒防止のためのグラウンド整地等)機能訓練の強化。日中活動及び生産活動の各活動内容を検証。	5名
1月26日	平成27年度の事業計画書作成に向けて各活動班の26年度の現状把握と変更点の確認。	4名
3月19日	スマイル体操場所変更等、DVD鑑賞用器材の設置については申し送り事項として再検討。日中活動委員会の活動内容の年間反省について検討。	4名

(3)企画委員会

実施日	内 容	担当者
4月17日 5月 8日 6月17日	<家庭の日>6/22(日)実施 ①日程②事業報告会③活動班見学④会食⑤個別支援⑥その他等の詳細を検討し、各担当者にて準備を進める。	4名
4月14日 5月 8日 5月22日 6月26日 7月 4日 7月17日 7月23日 7月31日 8月 5日 8月 6日	<桃太郎工房夏まつり>8/9(土)18:00~20:00実施 ①テーマ②プログラム③アトラクション④外部バザー協力団体⑤施設内バザー⑥フリーマーケット⑦お菓子撒き⑧事前準備(社協だより・つばさ等案内掲載、ポスター作成、笹飾り作成、会場設置物配置、借用物手配、お楽しみ抽選会等)等を企画する。 テーマ「地域と共に歩む!2014」 ・台風接近であったが実施する。 8/10. 11. 15で片付け完了。	8名
8月18日 9月11日 9月12日 9月17日 10月2日	<家族交流行事>10/19(日)実施 ①内容②アトラクション・ゲーム③会場④準備物⑤案内状⑥当日日程⑦担当⑧個別面談⑨招待者等の検討をする。 当日まで、各担当者にて準備を進める。	5名
9月22日 10月19日 11月10日 12月8日 12月15日	<イルミネーション>12/13(土)実施 ①内容全般②アトラクション③会場④イルミネーション準備⑤案内・外部業者依頼等⑥当日日程⑦担当 9月中旬より当日まで、各担当者にて準備を進める。	8名
10月19日 12月5日	<手をつなぐ育成会クリスマス会>12/14(日) 衆議院議員選挙の会場と重なり中止となる。 <クリスマス会・喜多法人会ケーキ贈呈>12/25(水)実施 ①手をつなぐ育成会の参加について ②施設内のクリスマス会について	6名

(4)広報委員会

4月 1日	つばさ・平成26年度春号発行《第246号》	
4月18日	年間発行回数(年間4回)、夏号について話し合う。	5名
6月 4日	つばさ・夏号編集の編集。	4名
6月20日	つばさ・夏号編集の編集。	4名
6月25日	つばさ・平成26年度夏号編集。	4名
7月 1日	つばさ・平成26年度夏号発行《第247号》	
7月30日	つばさ・秋号作成について話し合う。	5名
9月 4日	ホームページについて・「つばさ」編集について話し合う	5名
9月 8日	ホームページについて・秋号編集。	5名
9月26日	ホームページについて・秋号編集。	5名
10月 1日	つばさ・平成26年度秋号発行《第248号》	
10月20日	つばさ・冬号について話し合う。	5名
12月17日	ホームページについて話し合う。・冬号編集。	5名
1月 1日	つばさ・平成26年度冬号発行《第249号》	
1月30日	つばさ・平成26年度春号について話し合う。	3名
3月1日	ホームページ開設	
3月20日	つばさ・平成27年度春号の編集。	4名
3月25日	つばさ・平成26年度春号の編集。	5名

(5) 介護技術向上委員会

実施日	内 容	担当者
6月13日	介護技術研修会について話し合う。	5名
8月19日	介護技術研修会を実施 ①摂食・嚥下障害とは ②誤嚥を防ぐ3つのポイント ③のどに異物がつかえたときの対応 ④移乗の介助	4名
10月31日	介護技術研修会について話し合う。	5名
12月16日	介護技術研修会を実施 ①車椅子の使用法と介助の仕方 ②視覚障がい者の介助の仕方 ③移乗・着脱・清拭の仕方	3名

(6) 地域交流委員会

実施日	内 容	担当者
7月13日	大洲市一斉清掃で平曾地区の掃除に、参加希望の利用者さんが行き、住宅地の公園内の草引きや刈ってあった草集めを地域の方達と手分けして行っている。	5名
11月3日	大洲祭りの大洲浪漫祭、お祭り村に参加希望の利用者さんが行き、催し物を見たり、出店で買い物をして祭りを楽しまれた。	5名

(7) レクリエーション委員会

実施日	内 容	参加者
4月 9日	平成26年度のレクリエーション年間計画について ①実施日②行き先③年間の内容	4名
4月17日	平成26年度のレクリエーション年間計画について ①実施日②行き先③年間の内容	5名
4月28日	平成26年度のレクリエーション（第1回）について ①希望結果②実施日③行き先④内容	3名
6月13日	平成26年度のレクリエーション（第2回）について ①希望結果②実施日③行き先④内容	4名
8月9日	平成26年度のレクリエーション（第3回）について ①希望結果②実施日③行き先④内容	3名
2月4日	平成26年度のレクリエーション（第4回）について ①実施日②内容	3名
3月25日	平成26年度のレクリエーション全般反省について	4名

(8) 保健給食委員会

実施日	内 容	担当者
4月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防について ・投薬について ・食事について ・食堂のテーブルの台拭きについて ・食事時間について ・食器について ・冷蔵庫について ・車椅子について ・ゴミ捨て場について 	5名
5月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・前回話した内容の結論について ・食事の準備について ・研修会について 	6名
6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修会（感染症対策）について ・麦茶・冷たい牛乳について ・歯磨きについて 	7名
8月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症研修会について ・夜間の間食について ・通院時の身だしなみについて ・靴箱の現状、名札について ・牛乳提供時間、実施について 	5名
12月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・手袋の使用について ・歯磨き支援の充実について ・就労支援者の歯磨き確認、支援について ・入浴支援（履物使用について） ・食事支援について ・誤嚥について 	5名
2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の運動機能訓練について 	6名
3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの見直しについて 	4名
3月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度へ向けての改善点について 	2名

☆感染症対策委員会

12月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性角結膜炎（アデノウイルス）発症者あり、蔓延防止対策について 	6名
--------	---	----

感染症対策研修会

7月10日 ～ 11月13日	吐物・汚物等の処理の方法について、職員全員に実技研修を実施しました。	参加者 52名
----------------------	------------------------------------	------------

AED講習会

2月25日 ～ 3月25日	AEDの使用方法について、練習用キットを使い職員全員に実技研修を実施しました。	参加者 51名
---------------------	---	------------

(9) サービス改善委員会

実施日	内 容	担当者
4月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴、身体計測について ・食堂・中庭の解放について ・運動時の音楽について ・カラオケマイクの修理について ・通院報告書の検討 ・園内散髪について ・朝礼・終礼について 	4名
5月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭の使用について ・前半入浴について 	4名
7月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭の使用について（再度検討） ・食堂の台拭きについて ・男性前半入浴について（時間の見直し） ・個別支援について ・医療関係の書類の見直し ・歩行運動について 	4名
8月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫（各宿直室）の設置と管理について ・散髪用具の購入について ・浴室・脱衣場の目隠し等の検討 ・食堂へのテレビ設置について ・牛乳の提供時間の変更について 	3名
10月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・2F男性利用者の居室変更について ・2F女性利用者の支援について ・重篤利用者の施設内での対応について ・夜勤の勤務時間等の検討について 	4名
12月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・2F男性利用者の居室変更後の経過状況 ・今後の日課の見直し 	3名
1月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・2F女性フロアの支援について ・研修会について ・スマイル体操の見直し 	4名
3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・脱衣場の敷物の検討について ・利用者の状況に合った食堂のテーブルの検討 ・1年を振り返っての反省 	3名

(10) リスクマネジメント委員会

実施日	内 容	参加者
4月19日	平成26年度のリスクマネジメント委員会の活動について	5名
6月12日	H26, 4月～5月までの「ヒヤリハット報告書」「事故報告書」の内容検討・施設内研修について	5名
7月13日	施設内研修について	4名
12月25日	施設内研修内容結果について・再発防止の対策について	5名